

自主防災隊 防災訓練を実施しました

ー芥見東自主防災隊部長・橋本 昭弘

去る10月22日(土)各支部及び芥見東小学校にて防災訓練を実施しました。

午前8時に南海トラフ地震が発生したとの想定で訓練を開始し、各支部長は防災行政無線放送を、本部役員、消防団、女性防火クラブは広報車にて広報活動を行いました。



各支部では一時避難所に集合し、事前に決めた訓練内容に従って実施して頂きました。また、消火器の取り扱いの訓練を行った支部では消防署、女性防火クラブの指導、応援を頂きました。

芥見東小学校では小中学校の児童生徒の皆さんが混合のグループ分けをし、消防車、救急車の見学、煙ハウスの体験を、女性防火クラブによる担架(アルミ担架、竹担架)の組立て、アルミリヤカーの組立て、車椅子体験をしていただきました。また、水防団による土のう作り体験や消防団によるバケツリレー、消火器の取り扱い、及び放水訓練の見学と体験をしていただきました。

体育館では女性防火クラブによる避難所受付訓練、本部役員による避難所開設(防災資機材)の展示、説明を行いました。 □■

体育振興会 健康ウォーキング大会

ー芥見東体育振興会会長・森 修さん

11月6日は今年度の「市民うんどうかい」と同様に雲ひとつない快晴となり、絶好のウォーキング日よりとなりました。この日は信長祭りで、岐阜市中心部では「信長公騎馬武者行列」が行われ、近年にない人出となったようです。

開会式は山田連合会会長の挨拶で始まり、体振から諸注意とストレッチの指導の後小学校を出発しました。



今年は焼き芋も少しお手伝いをして、その大変さがよくわかりました。もみ殻の火入れは燃えすぎても駄目で当日約3時間ほどでうまく焼くには、経験と勘が必要との事でした。まだまだコロナには十分注意が必要で、これまでの豚汁の会食は、残念ですが取りやめとしました。 □■

記念写真は、里山つくろう会が整備されている里山広場で撮影し、帰りに間に合うように手配してもらいました。

最後に願成寺で、体振の泓さんから当寺の歴史の紹介があり、〇×クイズで楽しみ、小学校へ戻り焼き芋と記念写真の入った参加賞をもらって解散しました。 □■

支部だより 支部長になって8ヶ月

ー桐が丘支部長・井上 正人さん

支部長になって8ヶ月が過ぎました。まず驚いたことは自治会を脱会する人が多いことでした。半年の間に10軒近く脱会されました。脱会の理由については、歳をとって自治会の役員が負担になっているというのが多くありました。多くの人が自治会を辞められると、町内の街灯、公園の管理等の問題がおこります。6年前に自治会長を務めた時より自治会長の負担は減っていると思います。

今後については、自治会員の脱会を防ぐためにも、行事を厳選して少なくし、回覧物等もバラバラに持ってこずに一度に回せるように考えていただき、自治会員の負担を少しでも減らしていただきたいと思います。 □■

シニアクラブ グラウンドゴルフ大会

ー芥見東シニアクラブ会長・船坂 民平さん

「天高く 馬肥ゆる秋 仲間を誘い合い 示そう シニアの心意気」

大会1か月前にこんな誘い文句で各地の広報看板に掲示した。そして11月5日大洞みどり公園で「第17回芥見東シニアグラウンドゴルフ大会」を晴れやかに開催した。



参加者の平均年齢は、男性81.7歳、女性79.3歳。これは男女とも日本人の平均健康寿命をはるかに超える数値である。参加者の最高齢は96歳。これには脱帽しかない。更にボールを遠く、的確に飛ばす力は団塊世代に負けない技術があり、ホールインワンにはしゃぐ喜びの爆発には、少年時代・少女時代の無邪気さが漂っていた。地域の仲間とともにグラウンドゴルフを楽しみ、健康・連帯を深める契機にするという当初の願い、シニアの心意気の発揮、まあまあ達成できた大会と自負している。 □■

☆ふれあいカラオケ祭り・12月11日(日) 9時00分
東部コミュニティセンター

配布
大洞 4-51
東山 4-49
北山 38-336
コモ北 5-81
桜台 23-288
桜市 1棟17
2棟16
3棟17
4棟20
5棟15
6棟22
8棟15
11棟13
2P棟 8
25-143
柏台 31-280
14棟 4-21
15棟 4-14
桐丘 23-156
桐市 19&20棟 6-21
紅葉 20-217
紅市 16-50
合計 212-1707

★「こうしては？」のご意見や話題、知恵、ご要望などを、芥見東公民館ポストまでお寄せください

☆岐阜市東部コミュニティセンターの職員募集中(70歳未満)・問い合わせ 芥見東公民館 ☎241-1062 午前9時~午前12時(日・祝日除く)

小学校 ～防災訓練に参加して～

一芥見東小学校(東地区)6年1組・長谷川 英澄さん
10月22日、学校の運動場で防災訓練が行われたので参加しました。防災訓練で、土のう作り、けむりハウス、リヤカーの組立て、消防車と救急車の見学などがありました。ぼくは、土のう作りが一番印象に残っています。土のうは川の水から街を守るためのもので、テレビで見たことがあるけど、実際に見るのは初めてでした。芥見水防団の人はすごい作業が速くて簡単そうに見えたけど、土の入ったふくろを実際に結んでみると難しくとても複雑でした。土のうは、すごく重くて、水防団の人たちは力もちですごいなあと思いました。そのあと消防車と救急車の見学もしました。ふだん見ることのできない防火服やホースを見ることができていい経験ができました。



もしも自然災害などが起こった時は、この防災訓練で学んだことを生かして、みんなで協力して乗り越えたいです。 □■

小学校 ～防災訓練に参加して～

一芥見東小学校(南地区)6年2組・大家 志織さん
防災訓練をやってみて一番大変だったことは、救出・救護訓練とバケツリレーです。ジャッキという道具をつかってやねを持ち上げ人を救出する訓練や、頭から血が出ている人への応急処置や、骨折した人への応急処置水入りバケツを持って火を消すなどといったことが大変だと思いました。特に三つの中で一番大変だったのがバケツリレーです。理由は二つあって、一つ目は、やっぱりバケツが重くて思うように運べなかったです。二つ目は、速く火を消さないと燃え移るから極力速くバケツをまわしてうでがつかれたところです。



今回の防災訓練で身についたことが多くあり、そして非常食や水などを日頃から準備しなければならないなど改めて実感しました。また物が落ちてこないよう突っ張り棒や耐震シートなどといった防災グッズも必要だなと思いました。

今回の防災訓練を踏まえて家族と防災のことについて話したいと思いました。 □■

東部コミセン 第38回文化祭を開催

一岐阜市東部コミュニティセンター・大坪 幸彦さん
東部コミセン「第38回文化祭」にご参加いただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの開催も危ぶまれていましたが、大人からお子さんまで多くの方に足を運んでいただき盛況のうちに終わることができました。

この2年余りの間は新型コロナウイルス感染症の蔓延から開催することに規制がかかり、活動ができない状態が続きましたが、開催にあたっては各自防衛に努めていただき感染予防対策を徹底、そしてご来場のお客様に万が一の感染発生に備えて連絡を取れるよう、簡単な健康チェック表と一体化した連絡先記入用紙の作成などをし、開催に向けて準備をいたしました。

コロナ禍により顔を合わせてふれあう機会が少なくなっている中でしたが、約400名の方にご来場いただき無事終了いたしました。演技、作品出展、ご来場、運営スタッフ、ご参加いただきました全ての皆様にご心からお礼申し上げます。 □■

NPO法人 みどりっこマーケットにて

一みどりっこマーケット・匿名さん

10月10日(月)メディコスまつりで年に一度の移動マーケットです。自作品を広げる途中、若い仲間が「ハロウィンの月だから」と特別に黒いコウモリの帽子をかぶせてくれました。前を通る人から「良く似合うよね」とか「若く見えるよ」とか御世辞も受けたり、子連れのお客さんが手を振ると両手でふり返したり極上の楽しさでした。

また、胸元で剣を縦に抱き「高校から剣舞をやっている」と若い女性が白装束で剣の持ち方や抜くときは腰を後ろに引きながら「こうして抜く」と教えていただきましたが、剣の重さを聞き忘れただけが残念でした。

マーケットの途中では、お隣の仲間と二胡の演奏やフラダンスも交互で垣間見ることができました。



終わりの頃に一人の御婦人がみえ「今施設に入っている90歳の母に帽子を買いたい」ピンク系が好きとの事。鏡をのぞかれ「あ、これは私に似合う柄」ピンクの可愛い方を母にと、親思いの娘さんに出会うことにもできて幸せな1日となりました。「感謝」 □■